

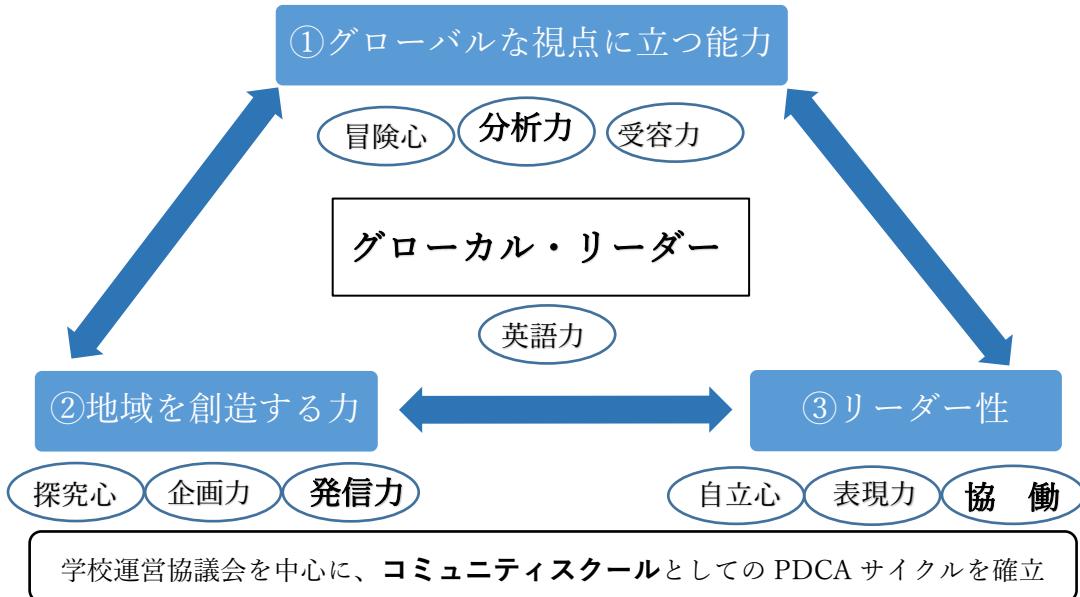


# 令和6年度 福島県立只見高等学校 学校経営・運営ビジョン

校訓：真摯 明朗 健康

キャッチフレーズ：「小さな学校の大きな可能性」への挑戦～立て！グローカル・リーダー～

**教育方針：**只見高校では、自然首都を謳う奥会津の只見において、①グローバル（世界的）な視点から、②ローカル（地域）を創造し、③人と人をつなぐリーダー性を持つ生徒、「グローカル・リーダー」を育成する。



## ＜教育目標＞

- (1) 自主的精神に満ちた豊かな個性と実践力のある生徒の育成
- (2) 豊かな教養と情操をもつ、心身ともに健やかな実践力のある生徒の育成
- (3) 社会の有為な形成者として、質実・真摯な勤労意欲にもえる社会人の育成

本校では、3年間の高校生活において、すべての教育活動を横断して、『只見高生として育てたい10の力や態度』を育むことができるよう、最大限の支援をしてまいります。さらに、夢の実現や地域課題の解決に向けて、新たな可能性の創造に取り組んでいける人材育成に努め、生徒、保護者をはじめ地域からも信頼され、期待に応えられる学校を目指し、教職員一丸となって努力してまいります。 校長 伊藤 靖隆

## ＜只見高生として育てたい10の力や態度＞

- |     |                             |
|-----|-----------------------------|
| 冒険心 | : 新たな世界へと飛び込んでいくことができる態度    |
| 分析力 | : 正確に状況を把握して行動することができる力     |
| 受容力 | : 相手を受け入れて冷静に対処することができる力    |
| 探究心 | : 結果を踏まえ更に深い学びを追究することができる態度 |
| 企画力 | : 物事に対処するための方向性を示すことができる力   |
| 発信力 | : 自らの考えや結果を社会に公表することができる力   |
| 自立心 | : 自分自身で自らを成長させていくことができる態度   |
| 表現力 | : 様々な表現で周囲の人々を説得することができる力   |
| 協 働 | : 周囲の人々と協力しながら行動することができる態度  |
| 英語力 | : 英語を用いて自分の世界を広げていくことができる力  |

## 確かな学力

- わかる授業の実践を推進する（常に授業改善に努める。すべての教科においてICTを活用し、確かな学力の定着と指導と評価の適切な在り方を図る）
- 進路希望に応じた学習指導計画と講座による指導を充実する。（習熟度別・進路別授業の展開と工夫）
- 只見町心志塾との連携（基礎力の定着）

## 進路希望の実現

- 個々の生徒の志望や個性に応じたきめ細かい進路指導の充実を図る。
- 進路希望実現に向けた「挑戦する姿勢」を育成する。（個別面談・個別指導の充実）
- 【進路第1希望決定率 100%（3学年）】
- 進路や探究に関する講演会等の効果的な実施や進路希望先での体験活動により、生徒・保護者の進路意識を高める。

## 健やかな体と豊かな心

- 規律と調和を重んじ、自他の命と心を大切にする生徒を育成する。
- 「特別活動（部活動・各種行事等）」を充実することにより、豊かな人間性を育むとともにレジリエンスを高める。
- 生徒理解及び教育相談を効果的に実施する。（メンタルヘルスの維持や望ましい人間関係の構築に向けた支援の充実）

## 地域との連携

- 「総合的な探究活動」を通して、地域の課題解決や活性化に貢献する生徒の育成（山村教育留学生を含む）、地域の将来を担う人材を育成する。
- 学校運営協議会を中心とした「地域とともにある学校」の安定した運営を図るとともに「探究活動」と只見町ユネスコスクール（ESD）の取組との連携を図る。